



ケア・カウンセリング 通信

vol.
46

発行：日本ケア・カウンセリング協会 <http://www.npojcca.org/> 協会郵便振込口座 00110-7-147466
編集：〒112-0013 東京都文京区音羽1-6-8 音羽小峰マンションズ1階
TEL&FAX:03-6912-2605 E-mail:npo-jcca@npojcca.org

2013年6月発行

第6回 普通選挙公報

今回通信46号を選挙公報として、各立候補者の簡単な自己紹介と立候補趣意を掲載いたしました。
会員皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

代表理事 品川博二

投票方法

この通信46号(選挙公報)に同封の投票ハガキに以下の方法で投票(○または×印をつける)し、同封の保護シールを貼り、**8月10日までに**ご返送ください。なお、同封の投票ハガキ以外の投票は無効となりますのでご注意ください(無くされた場合は事務局にご請求ください)。

全国区より	代表理事	1名	会計監査監事	2名
	専務理事	1名	選挙管理監事	2名
北海道・東北・首都圏・関西	各エリアより		理事	3名
中部・中四国	各エリアより		理事	2名
九州			理事	1名

- 候補者を信任する場合は各候補者の名前の横に「○」を、不信任の場合は「×」をつけてください。「無記入」の場合は信任と見なします。
- 選挙権があるにもかかわらず棄権された場合、すべての候補者を信任されたものとみなします。
- 全国区より6つの「○」または「×」印をつけてください。エリア地区より1つ、2つ、3つの「○」または「×」印をつけてください。合計7つ、8つ、9つの「○」または「×」印をつけることになります。

理事への投票エリアは、会員各自の居住都道府県になります。
実際に所属し、活動している支部とは関係なく、ご自分の居住地で決まりますのでご注意ください。

◎7エリア	中 部…長野、山梨、静岡、富山、岐阜、愛知、石川、福井
北海道…北海道	関 西…滋賀、三重、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫
東 北…青森、秋田、岩手、宮城、山形、福島	中国・四国…鳥取、岡山、島根、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知
首都圏…新潟、群馬、栃木、茨城、千葉、埼玉、東京、神奈川	九 州…福岡、大分、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄

※なお、今回投票資格があるのは、2013年6月14日までに2012年度会費を納入済みの正会員です。

候補者自己紹介

代表理事 品川 博二

東日本大震災の復興の見通しも立たないまま、高齢者社会の現実の渦の中で、私たち医療・福祉の現場に働く者の閉塞感は、ますます厳しいものがあります。これまで以上に私たち日本ケア・カウンセリング協会への社会の潜在ニーズは高まっています。私は引き続き協会を担って行こうと覚悟を決めております。どうか皆さんのサポートをお願いします。

専務理事 宮本 ひろ子

私の心が元気になれたのも協会。元気になりたい人が集います。協会のために何かをしようと考えると何もできませんが、元気になれた人は誰かのためにお返しができる。そんな協会会員だと信じています。そのように思うと、私も「無理せずに、できるときに・できる人が・できることを」の精神を大事にし進みたい今日この頃です。

会計監査監事 須田 ちひろ

このたび推薦をいただき会計監査監事として立候補させていただきます。微力ながら協会運営のお役に立ちたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

会計監査監事 脇坂 三位子

ケア・カウンセリングの学びを通し、多くの協会員の皆様と出会いました。皆さんの協力により、この協会が発展していることを誇りに思います。微力ながら私も会計監査監事としてお手伝いさせていただきます。どうぞよろしくお願いします。

選挙管理監事 銚田 孝之

今後のさらなる協会発展のためにご尽力いただく役員の方々が正しく選出されるよう、選挙管理監事の任務を遂行させていただきたいと思います。

選挙管理監事 高阪 悠二

このたび選挙管理監事として立候補させていただきます。協会運営のために、お役に立てるよう協力いたします。どうぞよろしくお願いします。

北海道エリア理事 村上 則子

この日本ケア・カウンセリング協会は会員の方々の日々の活動や閃きを言葉に基に社会のニーズと会員のニーズを合致させ研修を企画調整をしています。その為、多くの皆さんの「声」がとても大切です。各支部の会員の声・閃きを大切にし協会の意向と合致させ有効な研修を企画し円滑な活動を皆様と共に広げて行きたいと考えております。

北海道エリア理事 鈴木 くに子

この数年間で協会を取り巻く環境はかなり変わってきました。そんな中、協会の研修に参加されたからの肯定メッセージは私自身のエネルギーになっています。これからは理事として、北海道エリアの輪をさらに大きく強いものにしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。

北海道エリア理事 田上 敬子

協会に入会し9年目、この学びは私の心を揺さぶり混乱させますが、強く支えてくれています。生きる理由、他者援助の理由など考える事を避けがちな大切な事柄をシェアリングできる場、仲間がいる事を自負しています。私自身が輝いて活動することが仲間を増やすことに繋がると信じこれからも頑張ります。どうぞ宜しくお願い致します。

東北エリア理事 佐々木 勝信

2011年3月11日の東日本大震災・大津波により、多くの命が失われましたことに心から哀悼の意を捧げます。東北を復興復活させるには相当長期に亘って物心両面の支援が不可欠であります。当協会としては、看護者・介護者等のケアリング従事者に対して微力ながらサポートして参りたいと思っております。

東北エリア理事 福井 敦子

2011年3月11日、東日本大震災を経験し（私自身は被災を免れた者としての当事者として）、主な被災地域を抱える「東北エリア」としての役割の重要性を身の引き締まる思いで痛感しております。協会の発展と協会活動を通して、被災者支援をされている方々の少しでも力になれるよう、努力して参ります。

東北エリア理事 伊澤 ひとみ

この度、品川先生のご推薦を受け、東北エリア支部より理事に立候補いたしました。まったく経験も乏しく自信はありませんが、東日本大震災からの復興を仙台エリアから自分なりに情報発信できればと想います。会員の皆様、諸先輩の皆様のご協力ご指導をお願いいたします。

首都圏エリア理事 小川 美智子

ケア・カウンセリングを共に学ぶ仲間との出会いは、自分の状況が困難になった時、特にありがたさを感じます。仲間とシェアリングでき、元気を回復する自分の大切な居場所を持つためにこの場が必要だと感じています。エリアマネージャーとしては積極的に活動できていませんでしたが、傾聴レッスンを地道に続けていき、他者に寄り添えるケア・カウンセラーが集まれるエリア作りをしたいと思っています。

首都圏エリア理事 荒木 桂子

協会で出会ったたくさんの仲間に助けられ、勇気づけられました。ひとりでは限界があることでも、皆様と一緒に出来ることを少しずつ出来たらと思っています。よろしくお祈りします。

首都圏エリア理事 相澤 久美

今回、推薦を受けて理事に立候補することになりました。協会の皆さんから、パワーをもらって、協会活動が活発になるように、協力したいと思っています。明るく、元気に、前向きに協会が発展していくために、今・自分が出来ることを検討し、行動に移すことが出来たら良いなと考えています。どうぞよろしくお祈り致します。

中部エリア理事 大西 知明

どんな仕事でも「真正面から向き合えば何かしら得るものがあるはず」、と考え中部エリアの理事をお受けしようと思います。中部を昔の活気を取り戻すを目標に、能動性を立ち上げようと思います。しかし、思い通りにいかないことは、たくさんあると思いますが、ひとつひとつの出逢いを大切に頑張ります。

中部エリア理事 豊田 裕子

中部エリアの講演会の開催や企画に、中部地区のメンバーと協力して、楽しく講演会が企画できて、メンバーの参加や新規の方を誘えるようにしたいです。悩める看護師が多く仕事を継続できなくなることを減らしたいですね。

関西エリア理事 原田 真由美

今年で協会に入会して10年の月日が流れました。ここ数年、協会の活動に参加できず会員の皆様にはご迷惑をおかけして申し訳ありません。いつも会員の皆様に支えられていることに感謝しています。個人的には課題が多くありますが、会員の皆様と関係性と絆を深めることを大切にしながら協会の発展に貢献できるように努力していきたいと思っていますのでどうぞ、よろしくお祈りいたします。

関西エリア理事 長畑 卓治

日本ケア・カウンセリング協会の社会に対する活動は、これからますます注目され大事になっていくと思います。「ケア・カウンセリング」の学びが現場のケアに役立つよう、関西エリアの中でも人のつながりを大切にし、自分の出来る範囲で無理せず、理事の役割を遂行したいと思います。

関西エリア理事 岩里 さち子

この度推薦を受け、関西エリア理事として再度立候補させていただきます。研修を通して、会員同士の交流やエリアの活性を深め、また協会のさらなる発展を目指したいと思っています。皆様のご指導をいただきながら、理事として務めさせていただきます。よろしくお祈り致します。

中四国エリア理事 西山 信子

前回に引き続き理事に立候補させていただきます。理事として現在2期めを務めさせていただいております。たくさんの人と人とのつながりの中で元気をいただきながらケア・カウンセリングを学んできて良かったと実感しております。四国での会員も増え、エリアの仲間にも恵まれています。微力ではありますが協会発展のために出来ることを精一杯頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお祈り致します。

中四国エリア理事 宇佐川 桂子

理事・エリアマネージャーの役割を頂き、中国・四国エリアの皆さまに品川先生の研修に参加いただけるようにと活動して参りました。実際には、品川先生をはじめ協会事務局の皆様、エリアの協会員の皆様に助けていただいている現状です。皆様のご協力なくして、エリア活動は活性化しません。ひとりの力では無理な事も、皆様の方の集結で実現できることを経験しました。この経験を私だけのものにしたいと思いません。後任が決まるまで継続させていただきたいと思っています。どうぞよろしくお祈りいたします。

九州エリア理事 後藤 倫子

品川先生のご推薦を受け、役不足を承知で九州エリアに何かができればと立候補しました。エリアの皆さんのご理解ご協力をいただき、自分なりに努力をしたいと思っています。



ファイブ・チェアーズ／自己分析集団演習

ここでいう自己分析とは、哲学的な思弁ではなく、対人援助に関わる者のセルフ・モニタリング・システムの構築が目的である。対人援助者に必要とされる職能とは、単に医学知識やケア技術の修得に止まらない。それは<対象知>(対象についての知識)の獲得のみならず、「命に寄り添う」という臨床能力の「主体知」(セルフ・モニタリング)の開発が必要だからだ。対人援助のエッセンスは、不断に援助者自身の自己変革を求められるプロセスにある。セルフ・モニタリング・システムが脆弱であると、必ず援助プロセスに欠損を来し、対人援助者自身にもストレスとなるからである。

対人援助者のセルフ・モニタリング・システムの育成・強化の為に、最新の研修プログラムが「ファイブ・チェアーズ」(自己分析法集団演習)である。これは、「自己体験」を4つの「自己視点」で分析しセルフ・コントロール機能を強化するケア・カウンセリング協会独自のプログラムである。会員の皆さんの主体的な学習モデル構築に資すれば幸いである。

ファイブ・チェアーズ／自己分析集団演習の要点

日本ケア・カウンセリング協会のケア・カウンセラー養成課程は、個人アプローチと集団アプローチの二つに大別される。個人アプローチには、「セルフ・ケース検討会」と「試行カウンセリング」および「個人ガイダンス」の3種がある。おなじく集団アプローチには、基礎課程上級プログラムの「集団関係分析」(ifグループ)と専門課程の「行動形成法」と今回の「自己分析集団演習」(ファイブ・チェアーズ)の3種のプログラムがある。

集団アプローチのなかでも自己分析集団演習(以降、ファイブ・チェアーズという)は、自己体験の言語化を集中的に求められる自己対象化作業が中心である。「人称構造の差異」の気づきが目的のifグループや「トポスの知」(時間による空間配置の差異)の気づきを主とする行動形成法と連携することで、より集約したセルフ・モニタリング・システムの構築が期待されよう。以下に、その手順を簡単に述べる。

<手順>

①「舞台(問題解決場面)の自己体験」を、②「楽屋での自己視点」、③「演出家としての自己視点」、④「観客としての自己視点」、⑤「他者としての自己視点」の、それぞれの②～⑤のポジションからコミットメントすることで、事例提供者は問題解決場面での自己体験を分析・検討・評価する。

①「舞台(問題解決場面)の自分」とは、役割演技と自己体験との間で葛藤し困惑する受動性の自己体験である。もちろん事例提供者は「大人」としてその問題場면을表面的には対処できている場合が多いが、ここでは自己分析の為に、あえて「ちゃんと困ってみる」ことにこだわろう。

→SV:「最近、あなたがちょっと困った対人場面で、相手との簡単なやり取りと、その時、自分の体験に流れる感情を三つまで述べてください」

②「楽屋での自己視点」とは、「問題解決場面における自己の振舞い」というこれまでの生活史のなかで蓄積した役割演技が解除された自己視点である。様々な都合や思惑そして経験が複雑に交差して、事例提供者の現実の体験を生きている。この楽屋での自己視点では、できるかぎりこれらの都合や思惑をいったんエポケー(判断停止)して、「あるがまま」の自分の視点から舞台上の自分の体験の検討を試みる。これまでの自分の思い込みを自覚し、言語化し、相対化するように、SVとのシェアリングを通して再構築する自己視点である。

→SV:「あなたがこの事例提供者を演ずるのに、特に苦勞されたのは、どのような点ですか?」「(舞台の自分)の<痛み>は何ですか?」

③「演出家」とは、舞台上で葛藤・困惑する自分体験の<痛み>を、「言葉」で理解し、そのコンセプトを事例提供者に伝える者である。「楽屋での自己視点」が、舞台での自分の感情をモニターする役割に対して、演出家は舞台での自分の受動性の体験を理念的枠組みで能動性に転換して、自分自身に働きかける者である。

→SV:「事例提供者の心の奥の<痛み>を「言葉」で表現して伝えてあげてください!」

④「観客」とは、舞台の上で繰り広げられる「自分という物語」に、どのような意味があるのかを、深い関心を持って「物語」の展開を「味わいたい」(「面白い物語」の消費)との自己視点である。

→SV:「あなたはこの芝居を、お金を払って観たいですか?」

最後の⑤「他者」とは、自己とは別の都合で生き、私たちの人生の多様な状況で自己と出会う存在である。事例提供者を「舞台」(問題解決場面)に引き出し、演技を強要する者である。他者は「自己を照らし返す者」として究極の自己視点である。

→SV:「この舞台で、<他者>のあなたが、「事例提供者」と出会うことで、特に伝えたいメッセージは何でしょうか?」(他者の<痛み>を想定する)。

自己分析とは、これら「4つの自己視点と1つの自己体験」を5つのイスを使って(ファイブ・チェアーズ)検討する研修プログラムである。個人ガイダンスと集団演習で、適切なシミュレーションを重ねることで、自分自身の中で機能するセルフ・モニタリング・システムの構築が期待される。このシステムこそ、臨床の場で、患者として現れる他者と対峙する、臨床家の主体性をサポートする機能と確信するものである。

以上

NET研修生 2013年度 募集要項

日本ケア・カウンセリング研究所（所長 品川博二）

I.目的：NET研修生は、NET通信教育を通して、日本ケア・カウンセリング協会の「認定ケア・カウンセラー」および「認定講師」の養成を目的とします。

II.教育方法：①インターネット(NET)を利用して、研修生の臨床活動や理論構築を通じた自己成長をサポートします。
②課題レポート提出とメールリンク(ML)を利用したNET討議等を実施。臨床実習科目と協会プロジェクトへの参加、指定図書のスマリー(要約)提出などを行います。
③一定のレベルを達成した研修生は、講師の研修スタッフとして、協会の研修に無料で参加していただきます。
④成績優秀なNET研修生は、研究所客員講師として派遣されます。
⑤臨床研修生は4年間の基礎研修期間でケア・カウンセラー1級以上の取得を目指し、また更に4年間の専門研修期間で、認定講師の合格を目指します。

III.応募期間：2013年7月1日(月)0時～31日(水)24時

IV.考查方法：指定の「審査書類」にて選考(協会正会員は学科試験が免除されます)。

V.募集対象：以下の①～③の該当者で、若干名を募集します。
①5年以上の経験があるケアリング臨床家(職種は不問)。
②協会正会員
③インターネットによる「通信教育」が受講可能な者
(携帯メール・FAX・郵便は不可)。

VI.審査申請手順：①研究所のアドレス(品川博二)hiroji.s@chive.ocn.ne.jpへ
所定の「審査書類」に必要事項を記載し、メールする。
②審査料:4,000円を下記のいずれかの口座に払い込む。
③結果発表:8月5日までに、本人にメールで通知する。

VII.指導料：①半期払い 6万3,000円(7月・12月)
②年間一括払い 12万円(7月)
③3回払い 4万5,000円(7月・10月・3月)
郵便振替口座 00120-9-19423
日本ケア・カウンセリング研究所
銀行口座 みずほ銀行五井支店 普通1643033
日本ケア・カウンセリング研究所
(*振込手数料は各自でご負担ください)

*審査をご希望の方は、「審査書類」を上記の研究所(品川博二アドレス)までメールでご請求ください。
メールで送信いたします。
ご記入後、7月31日までに日本ケア・カウンセリング研究所にメール送信してください。

被災地復興応援ツアーを終えて

福井 敦子

宮城県松島での初ワークショップを終えると慌ただしく、被災地ツアーに出発。コースは、日本三景松島湾を望む高台に始まり、塩釜市の復興市場でお買い物。その後仙台平野の被災地を巡る旅でした。

広い仙台平野には、かつてたくさんの家屋があり、広大な農地が広がっていたであろう空間が、家屋の土台と津波による土砂。春を迎え芽吹いた雑草に一面被い尽くされ荒涼とした空間が果てしなく続きます。地域全体が、地盤沈下し、池のような海水の掃けない水溜まりと化して居ます。

一部地域では、津波被害を受けながらも、比較的新しい家屋だけが残り、廃屋と化しながらも取り壊す事もなく、ゴーストタウンのようになっています。そんな中に、極少数ですが居住者が居ます。が、未だにライフラインさえ確保されないまま、やはり「仮設より住み慣れた所で暮らしたい」と、トレーラーハウスで暮らされている方が居ます。朽ち果てるにまかせて建っている家々に囲まれて…。

道路も陥没しあちこちでこぼこしながらもやっと走行は可能。ガードレールに至っては、綺麗に泥は落とされているもの水飴のようにひしゃげたまま。

ここも「仙台市」なのか…。と複雑な想いにかられました。仙台駅周辺市街地は震災の後すらありません。しかし、ここは…震災から2年2ヶ月あまり過ぎても、あの日あの時のまま時間が止まっていると感じた私が居ました。

全壊した家屋を取り壊すにしても、お金がかかります。取り壊しが済んだとしても、地方自治体でいつまでに、どこをどのくらい、土地のかさ上げするのも未解決。農地に至っては、塩害処理の土壌入れ替えすら行われていません。

松島ワークショップ開催地の目と鼻の先の東松島地域は、JR仙石線の一部も未だ復旧のメド立たず(人口減少により、復旧すら検討されていない?)、荒れ果てたホームが、そこにかつて駅があり、多くの人が行きかっていたであろうことを哀しく想像させます。

今回のツアー参加者には、自宅が流された人。ふるさとの景色が無くなり、知人・友人をたくさんの失っている人も参加されていました。

2年以上経てやっとこの場に足を踏入れられた人。

2年を経て、ケア・カウンセリングの仲間の胸で号泣することができた人。

皆さん想いは様々です。

震災後、初めて被災地に足を踏入れた方々は、一様に言葉を失いました。この未曾有の災害・体験のシェアリングの難しさを思い知ったツアーでした。



東日本大震災慰霊の塔



人々の帰りを待つ幸せの黄色いリボン



松島w s 研修風景

2013年7-10月 ケア・カウンセリング研修予定

研修予定は変更の場合もあります。最新の情報はホームページでご確認ください。

研修予定は変更の場合があります。協会ホームページ<http://www.npojcca.org>でもご確認いただけます。基礎・専門課程にかかわらず、すべての研修が受けられます。
※ワークショップの場合参加費29,000円のうち宿泊費(1泊2食込)にあたる15,000円は事前にお振込みが必要です。研修費14,000円分を研修チケットでご利用ください。

日時	場所	課程	科目	研修名	会場	単位	参加費	申込 事前振込 締切
7月6日(土)13:00~16:00	東京	共通	選択	首都圏 エリアフォーラム(シェアリング法)	がんばれ!子供村	1	¥1,000	6/28
7月7日(日)13:00~16:00	東京	共通	選択	公開講座「自己分析法入門」	がんばれ!子供村	4	¥4,000	6/28
7月12日(金)10:00~17:00	千葉	共通	選択	自己分析演習	千葉県社会福祉研修センター	9	¥9,000	7/5
7月13日(土)15:00~ 7月14日(日)12:00	兵庫	共通	選択	淡路島行動形成法ワークショップ	若潮旅館	14	¥29,000	6/28
7月20日(土)13:00~16:00	佐賀	共通	選択	公開講座「お誕生日おめでとう」	メートプラザ佐賀	4	¥4,000	7/12
7月21日(日)10:00~16:00	佐賀	基礎	必修	基礎講座② 「コミュニケーションの心理構造」	アバンセ	8	¥8,000	7/12
7月27日(土)10:00~16:00	東京	専門	実習	ケア・カウンセリング・カレッジ	がんばれ!子供村	8	¥8,000	7/19
8月2日(金)18:30~20:20	札幌	共通	選択	市民講座 「相手の気持ちを受けとめる」	札幌学院大学社会連携センター	1	¥1,000	7/26
8月3日(土)10:00~16:00	札幌	共通	選択	ワンデイセミナー「行動形成法」	札幌医科大学保健医療学部602号室	8	¥8,000	7/26
8月3日(土)16:30~18:00	札幌	専門	実習	セルフケース検討会(会員限定)	札幌医科大学保健医療学部602号室	4	¥4,000	7/26
8月4日(日)10:00~16:00	札幌	共通	選択	ワンデイセミナー「自己分析演習」	札幌医科大学基礎医学研究棟5階会議室	8	¥8,000	7/26
8月9日(金)10:00~17:00	千葉	共通	選択	集団関係分析法／ifグループ	千葉県社会福祉研修センター	9	¥9,000	8/2
8月11日(日)10:00~17:00	東京	共通	選択	首都圏エリアフォーラム (傾聴・シェアリング)	音羽協会本部	1	¥1,000	8/2
8月11日(日)13:00~16:00	神奈川県 秦野市	共通	選択	公開講座 「傾聴ボランティアとは何か?」	タウンニュースビル3F	3	¥3,000	8/2
8月16日(金)10:00~16:00	群馬	共通	選択	ワンデイセミナー「自己分析演習」	高崎市総合福祉センター	7	¥7,000	8/9
8月17日(土)10:00~16:00	東京	共通	選択	ワンデイセミナー 「シネマでサイコロジー」	がんばれ!子供村	8	¥8,000	8/9
8月18日(日)13:00~16:00	東京	専門	実習	ケア・カウンセリング・カレッジ 「人称構造型理論」	がんばれ!子供村	4	¥4,000	8/9
8月24日(土)10:00~12:00	岡山	専門	実習	行動形成法セッション	岡山国際交流センター	4	¥4,000	8/16
8月24日(土)13:00~16:00	岡山	共通	選択	公開講座 「ストレスに負けないこころの処方箋」	岡山国際交流センター	4	¥4,000	8/16
8月25日(日)10:00~16:00	姫路	共通	選択	ワンデイセミナー 「となりのトロ」の心理分析	イーグレ姫路	8	¥8,000	8/16
8月31日(土)10:00~16:00	仙台	共通	選択	ワンデイセミナー「夢分析」	仙台青年文化センター	5	¥5,000	8/23
9月1日(日)10:00~16:00	盛岡	共通	選択	ワンデイセミナー 「自己分析演習入門」	岩手県公会堂	5	¥5,000	8/23
9月1日(日)16:30~18:00	盛岡	専門	実習	セルフケース検討会	岩手県公会堂	2	¥2,000	8/23
9月7日(土)10:00~16:00	東京	専門	実習	ケア・カウンセリング・カレッジ	がんばれ!子供村	8	¥8,000	8/30
9月15日(日)13:00~16:00	東京	共通	選択	首都圏エリアフォーラム (傾聴・シェアリング)	音羽協会本部	1	¥1,000	9/6
9月15日(日)10:00~16:00	札幌	共通	選択	ワンデイセミナー「自己分析演習」	札幌医科大学保健医療学部602号室	8	¥8,000	9/6
9/21(土)10:00~16:00	東京	共通	選択	第1回認定講師研修発表会	がんばれ!子供村	5	ケア・カウンセラー 取得者 無料 正会員¥4,000 非会員¥5,000	9/13
9/22(日)10:00~16:00	名古屋	基礎	必修	基礎講座①	未定	8	¥8,000	9/13
9月29日(日)10:00~16:00	仙台	共通	選択	「援助者の為の自己分析法/ 自分でできるストレス・コントロール法」	未定	5	¥5,000	9/20
10月4日(金)10:00~16:00	群馬	共通	選択	ワンデイセミナー 「背景領域再構成法入門」	高崎市総合福祉センター	7	¥7,000	9/27

日時	場所	課程	科目	研修名	会場	単位	参加費	申込 事前振込 締切
10月5日(土)10:00~16:00	東京	専門	実習	ケア・カウンセリング・カレッジ	がんばれ!子供村	8	¥8,000	9/27
10月6日(日)13:00~16:00	東京	共通	選択	公開講座 「背景領域再構成法演習」	がんばれ!子供村	4	¥4,000	9/27
10月12日(土)13:00~16:00	佐賀	共通	選択	公開講座 「自己分析集団演習」	メートプラザ佐賀	4	¥4,000	10/4
10月13日(日)10:00~16:00	佐賀	共通	選択	ワンデイセミナー 「背景領域再構成法」	メートプラザ佐賀	8	¥8,000	10/4
10月19日(土)10:00~12:00	札幌	共通	選択	支部大会	札幌医科大学保健医療学部602号室	2	無 料	10/11
10月19日(土)13:00~16:00	札幌	共通	選択	公開講座 「背景領域再構成法入門」	札幌医科大学保健医療学部602号室	4	¥4,000	10/11
10月19日(土)16:30~18:00	札幌	専門	実習	行動形成法セッション	札幌医科大学保健医療学部602号室	4	¥4,000	10/11
10月20日(日)15:00~ 10月21日(月)12:00	札幌 北広島	共通	選択	行動形成法ワークショップ	北広島クラッセホテル	14	¥29,000	10/4
10月27日(日)10:00~16:00	盛岡	共通	選択	ワンデイセミナー 「自己分析集団演習」	岩手県公会堂	5	¥5,000	10/11

○連携講座○

(研修単位が取得できます。申し込み先が異なりますのでご注意ください)

日時	場所	課程	科目	研修名	会場	単位	参加費	申込 事前振込 締切
7月18日(木) 8月15日(木) 9月5日(木) 10月10日(木)	千葉	共通	選択	柏ケア・カウンセリング市民講座	柏市中央公民館 申込・お問い合わせは NPO法人アロハート TEL04-7149-8882	1	¥2,000	各1週間前

第14回総会のご案内

今年の総会は幕張「クロス・ウェーブ幕張」(〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3幕張テクノガーデンA棟)で開催いたします。JR京葉線「海浜幕張」駅(北口)から徒歩約3分と大変便利なところです。正会員の皆様は、ぜひお集まりください。なお、特別プログラムのため、研修チケットはご利用いただけませんことをご了承ください。

●総会

2013年11月24日(日)10~16時

クロス・ウェーブ幕張 参加費:5,000円(昼食込)(5単位)

●プレゼミ(総会前泊研修)

2013年11月23日(土)15~22時

クロス・ウェーブ幕張(全室シングル) 参加費:25,000円(1泊夕・朝食込)(10単位)

各プログラムなどは次号の通信でお知らせいたします。

ケア・カウンセラー(4~1級)筆記試験のご案内

2013年11月23日(土) 13:15~14:15 クロス・ウェーブ幕張

受験資格などの詳細については、決まり次第ホームページならびに次号通信でお知らせいたします。

